

# 縮小社会研究会 オンラインセミナー

日時：2021年5月9日、14:30-16:00

所：オンライン (zoom)

<https://us02web.zoom.us/j/82638159758?pwd=TjV5ZXJiTVQycUMrVXhoMk5TZmFuZz09>

パスコード：370256

ミーティング ID：826 3815 9758



日本において、新型コロナウイルスのワクチン接種が始まりました。イスラエルや英国ではワクチン接種が進み、感染が減少しているようです。しかし、ワクチンの副反応を心配している人もいます。そこで、ワクチンとは何か、その効果と副反応などについて医師であり、かつ科学および哲学に知見のある高敏博さんに説明してもらい、皆様の疑問に答えてもらいます。

## 新型コロナウイルスとワクチン

講師：高敏博さん

講演要旨：昨春に COVID-19 を知った時に、治療薬もワクチンも早期には期待できないので、ロックダウンのような特殊な事をしない限り感染を防ぎきることが不可能な困った疾病だと思った。しかし、mRNA を利用したワクチンが予想以上の速さで完成した。しかもその有効性は今までのワクチンの常識を上回るものであった。日本を始め全世界で COVID-19 が蔓延している現状を改善するためには、広範なワクチン接種をしていくしか方法はない。イスラエルは集団免疫レベルの接種率を達成し、イギリスもそれに次いでいる。しかし、現在日本のワクチン接種率はあまりに低い。しかもワクチンが危険だとの噂も流れているという。ワクチンの中に決して IC チップは入っていないし、mRNA で人間の遺伝子が組み換えられることはない。副反応はそれなりにあるが、重篤なものは多くない。私は生命科学の専門家ではないが、知っている範囲で遺伝子など生物学の基本から、ウイルスの特徴、免疫や抗体の話に続いてワクチンの成り立ちと、現在接種が開始されている mRNA ワクチンの有効性、副作用などを話したいと思う。そして、COVID-19 と mRNA ワクチンについて理解して戴いて、この疾患に対して戦う手段を共に考えていきたいと思う。

高敏博氏の略歴：1973年京都大学理学部卒業。1979年京都大学医学部卒業。1979～2010年京都市立病院、京都大学附属病院、神戸中央市民病院、天理よろづ相談所病院などで消化器内科の医師として勤務。2009年京都大学文学部入学(2010年から2年間正規通学後休学期限切れの2005年、同中途退学)。以後現在まで医師をしながら科学哲学科学史分野を勉強中。

参加登録：松久 ([h.matsuhisa@shukusho.org](mailto:h.matsuhisa@shukusho.org)) まで氏名と所属などをお知らせ願います。参加費は無料です。